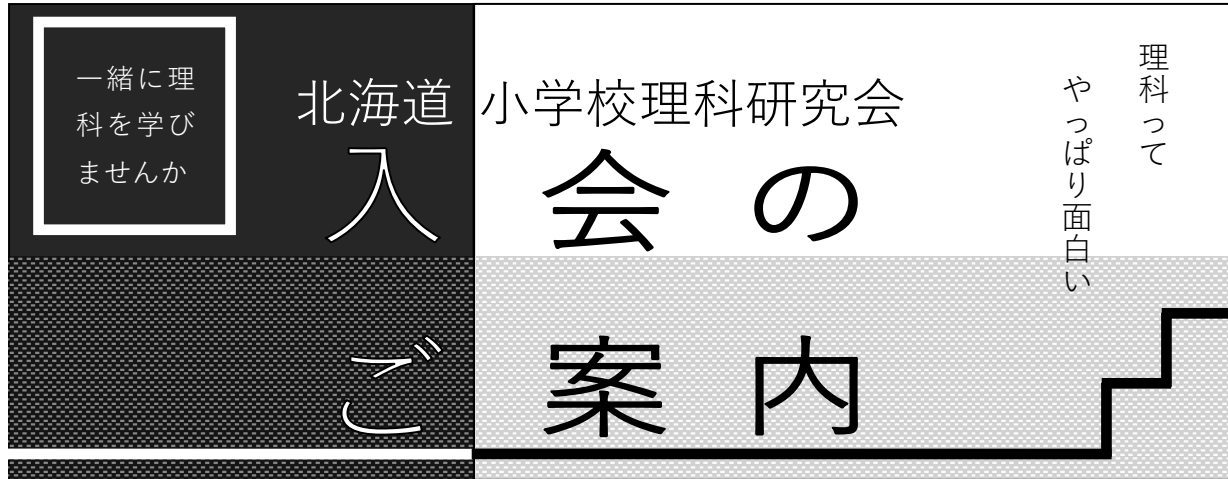


令和元年度



北海道小学校理科研究会 会長 三木 直輝 (札幌市立駒岡小学校長)

「北海道小学校理科研究会」(通称 北理研)とは

- 自然と科学を学ぶ理科の研究を通じて、子どもの問題解決を目指す教員の集まりです。
- 昭和 29 年に設立し、今年 66 年目を迎える全道の理科を志す教員の集まりです。道内に 5 つの支部組織(会員数全道 300 名程度)をもち、北海道の未来を支える子どもの育成に努めています。毎年、研究大会や研修会を開催し、教師力を高めています。
- 理科の授業づくり、実践を通して子どもの姿から分析検討し、子どものわかり方や自然認識の高まりなどについて研究しています。
- 北理研ホームページ (<http://hokuriken.gates.jp/>) は、年間アクセス数は10,000 を超え (平成30年度一年間)、小学校の理科に携わる人の情報基地となってい

本年度も、理科実験研修会や全道研究大会、札幌支部研究大会を初めとして、理科を学ぶ機会が多くあります。日常の授業に関する不安や心配など、どんなことにも相談にのる、頼りになる仲間がお待ちしています。

※入会いただける方は、下記に必要事項をご記入の上、担当までFAX送信をお願いします。

送付先 : 栄西小学校 横倉 慎 FAX : 751-0049

ふりがな 氏 名		
勤務校		担当学年 年

※お申込みを受け付け次第、
担当よりご連絡を差し上げます。

(事務局) 札幌市中央区宮の森4条6丁目
札幌市立宮の森小学校内
TEL. 631-6356 FAX. 615-6895
北海道小学校理科研究会事務局長 紺野 高裕
(宮の森小学校長)
e-mail takahiro.konno@city.sapporo.jp
担当: 横倉 慎 (組織部長)
栄西小学校 TEL. 751-1852 FAX. 751-0049
e-mail shin.yokokura@sapporo-c.ed.jp

今年度の活動内容

5月 春の学習会（5月15日実施）

年間の研究活動を進めるにあたり、研究の方向について学習しました。



<共同研究の進め方は…>

会員は【授業部会】と【研究発表部会】のどちらかに所属して、研究を進めます。そして、北理研の研究主題と各部会のテーマを、部員の授業実践を基に解明します。

7月 第10回 教師のための理科実験研修会 《7月30日(火)実施予定》

市内各校より140名を超える参加者が集まる毎年恒例の研修会です。「日常の理科授業にすぐに役立つ」というテーマの下、会員が講師となり研修会を行います。



<日常の理科をサポート…>

日々の授業の悩みを講師の北理研会員や同じグループの人たちと相談できます。また、子どもの様子が格段に変わっていく少しのこつや工夫、安全配慮を学ぶ良い機会となります。

9月 第4回 札幌支部研究大会《9月27日(金)実施予定》

札幌市及び、近郊の先生方が集まり、札幌市立八軒西小学校を会場に行います。八軒西小学校の先生に4本の授業を公開していただき、公開授業を基に討議を行います。

10月 第66回 北海道小学校理科教育研究大会《10月25日(金)実施予定》

北海道小学校理科研究会の全道大会です。今年度は函館市立桔梗小学校を研究実践校として、その学校と共に研究を進めていきます。【授業部会】と【研究発表部会】に分かれて、進めてきた研究の成果を発表します。



1月 第14回 冬季研究大会《令和2年1月10日(金)実施予定》

全道から会員が集まり、各支部の研究の成果を発表します。今年度、岐阜で開催される全国大会で、北理研が研究発表した内容についても、熱い討議を交わします。また、昨年度、今後の理科の方向性を知る講演やパネルディスカッションを行いました。今年度の内容は、計画中です。



2月 授業創造研修会《日程は未定》



北理研の将来を担う若手の先生が中心となって授業をつくり、授業を公開します。授業分科会では、活発な研究討議が行われます。

<若手たちで行うからこそ…>

自由な発想で授業づくりを行います。その分、自分たちの主張を通じて学ぶことが多くあります。